

東京都立八王子桑志高等学校 令和6年度 年間指導計画（シラバス）

教科・分野：	産業・クラフト	科目：	クラフト実習Ⅰ	単位数：	4	指導学年：	2
使用教科書	自校作成資料	副教材	機械実習1・2（実教出版）				

年間指導目標：

講義や実習を通して、ものづくりに関する基礎的な技術・知識の習得と機能の習熟を図る。学習する各項目の理解度をはかり、報告書作成の能力等を育成する

評価規準	知識・技能（知）	思考力・判断力・表現力（思）	主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態）
	産業の各分野に関する基礎的な知識と技能を身につけ、産業の発展と環境・資源などとの調和のとれたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。	産業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから思考し、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。	産業技術について主体的に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

評価方法				
a:定期考査	b:パフォーマンス (実技・実習・課題)	c:小テスト等	d:自己評価	e:授業態度

学期	考査	単元及び指導内容	観点	評価規準	a	b	c	d	e	配当 時数
					1 学期	中間 考査	1. 旋盤加工 a. 機械加工の注意点及び安全指導 b. マイクロメータによる精密測定 c. 高精度のための加工基準の決め方 d. 自動送りを含む旋盤の操作 e. 複数ハンドルの同時操作など旋盤の応用加工 f. 課題制作 g. 作業のまとめ及びレポート作成	(知)	旋削加工法の基礎・基本を身につけている。 マイクロメータの正しい使い方を理解している。 自動送りの条件を理解している。 超硬バイトのバイトの特性を理解している。	
			(思)	加工形状を見て適切に判断し加工手順を選択できる。 マイクロメータの測定範囲を適切に判断し使い分けることが出来る。 自動送りの条件設定を適切に判断できる。 仕上げ段階で適切に判断し、切込み量を設定できる。		○	○		○	
1 学期	期末 考査		(態)	基本操作を十分に理解し用途に応じた正しい測定や使用方法に興味関心を持ち、安全に配慮して主体的かつ意欲的に作業に取り組む態度を身につけている。		○	○		○	

2 学期	中間 考 査	2. フライス盤 a. フライス盤作業の概要 b. フライス盤における 切削条件 切削速度 送り速度 切込み c. 立フライス盤の 基本操作	(知)	フライス加工法の基礎・基本を身につけている。 デジタルカウンタの操作法を理解している。 アップカット、ダウンカットについて理解している。 切削速度 送り速度 切込みの関係を理解している。		○	○		○	64
		d. 各種機械の操作 ボール盤、平面研削盤 の操作と概要 e. はめあいブロックの 制作 g. 作業のまとめ 及びレポート作成	(思)	二つのブロックの寸法差を総合的に捉え、はめ合 わせた時の隙間を調整できる。デジタルカウンタ のアブソリュート・インクレメンタルの機能を使 い分けられる。		○	○		○	
2 学期	期 末 考 査		(態)	基本操作を十分に理解し用途に応じた正しい測定 や使用方法に興味関心を持ち、安全に配慮して主 体的かつ意欲的に作業に取り組む態度を身につけ ている。		○	○		○	
3 学期	学 年 末 考 査	3. マシニングセンタ a 数値制御の概要 b マシニングセンタにお ける数値制御の基礎 c マシニングセンタによ る作品の制作	(知)	F Aに関する基礎的な知識な技術を通してC A D/ C A M、N C工作機械、生産システム、ネット ワーク技術を理解している。		○	○		○	44
			(思)	M Cの特性を理解し、様々な命令の中から適切に 判断し、プログラムを組み立てることが出来る。 製品の形状から適切に加工工具を選択できる。		○	○		○	
			(態)	生産システム、各種N C工作機械やネットワーク 技術等に興味・関心を持ち、安全に配慮して主体 的かつ意欲的に作業に取り組む態度を身につけて いる。		○	○		○	
合計										156